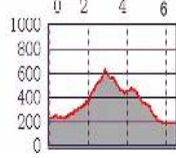


ゆっくり登山13:北摂 大船山

コース	大船寺前バス停 →0.4km/9' →大船寺→0.6km/12' →登山口→1.7km/64' →峠→0.3km/19' →大船山→1.4km/39' →p496.8m三角点→0.7km/17' →p360m→0.7km/20' →下槻瀬登山口→0.8km/16' →下槻瀬バス停		
水平距離	6.6km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km	
累計高低差	登り495m、下り535m		
標準歩行時間	3:16		
実績歩行時間	3:47		



山行報告

山行日 2019・12・1 (日) 天候 晴れ 参加者 14名

行 動 JR 三田駅 9:25⇒大船寺前バス停 9:50~54⇒大船寺 10:05~12 →丁石道登山口 10:27 →登山道合流 10:44⇒大船寺跡 11:36~40 →峠 11:49~51⇒大船山 12:08~12:58 (昼食) →反射板 13:11 →P 496.7m 14:10⇒P 360m 14:32⇒下槻瀬登山口 14:50 →下槻瀬バス停 15:06~09⇒J R 三田駅 15:30

記 録

JR三田駅から神姫バスに乗り、大船寺前バス停で下車。のどかな田園と紅葉に染まる山々を眺めながら川沿いの道で大船寺に向かう。県文化財の榎の大木や茅葺2層の鐘楼などを拝観した後、波豆川を越え集落に入り登山口を探した。1本目の入り口は私有地に付き通り抜け禁止と大きく張り紙がされており断念。少し南の道を標識に従い谷沿いの登山口を目指すも獣除けの柵とネットに阻まれた。止む無く山裾のネット沿いに獣道を辿り登山道に合流、かなり時間をロスする。

谷沿いの道はかなり荒れていたがかすかな踏み跡を辿り 500m位で沢を離れ急坂をトラロープに導かれて大船寺跡に着いた。傾斜の落ちた踏み跡を辿り10分ほどで綺麗に整備された峠に着いた。峠から西の尾根に取り付いたが最後の100メートルほどは岩混じりの急登で所々にロープはあったがかなりきつい登りだった。

ようやく登り着いた大船山の山頂は立派な祠を中心に展望の開けた広場になっており、ゆっくりと昼食を摂り、360度の展望を楽しんだ。ピークショットを終え下山にかかったがしっかりと踏まれた縦走路に惑わされ少し下った所で方角が違っているのに気付く山頂まで戻る。

南側の落葉に覆われた急斜面の僅かな踏み跡とテープを探しながら反射板~P 496.7~P 360 を目指し地図とGPSを頼りに慎重に尾根を下った。反射板は柵に囲まれており柵を半周回り込んで踏み跡に合流。支尾根や沢側に迷い込まないように注意して4ヶ所の小ピークを登り返しP 496.7の三角点に辿り着いた。三角点から2個の小ピークとP 360mを越え顕著になった踏み跡を辿り下槻瀬の登山口に到着した。時間に追われるように田圃の舗装道路を抜け、羽束川を越え国道に出てバス停に到着した。

バス停から田圃越しに眺めた紅葉に彩られた大船山と踏破した尾根の美しさにしばし見とれた。待つ事少しで神姫バスに乗り、JR三田駅に到着した。